

保全活用計画書

1 目的

本事業の実施場所である太良上池・下池一帯は、小牧市の東部に緑を色濃く残す貴重な里山環境であり、生活環境の向上、県土の保全など当該森林が発揮すべき公益的機能を協力して保全することを目的にあいち森と緑づくり事業「里山林整備事業」を実施する。小牧市緑の基本計画の中でも太良上池・下池は県指定天然記念物「大草のマメナシ自生地」と、良好な景観の保全と整備・活用を図る「文化財と一体の緑の保全」場所に位置づけられていることから、管理者である市とともに、地域が主体となった保全管理団体と協働で管理を行っていき、一層市民に愛される場所にしていくため計画を定めるものである。

2 所在地

愛知県小牧市大字大草地内

3 地域組織、NPO 等との連携

団体の名称

小牧ヶ丘区、大草東区

団体の概要

区域の住民や事業所などによって自主的に組織された任意の団体。

協働・連携の内容

本区域内においては、公園緑地内の清掃、下草刈、マメナシ自生地の保全活動などを行う。

4 保全活用計画

保全計画

管理者である市と小牧ヶ丘区、大草東区で園路周辺の管理を行っていき、利用者の安全確保を行っていく。

活用計画

住民参加の清掃、除草活動を年2回程度行い、幅広い年齢層の地域住民に参加をしてもらい地域一体となった取り組みを進めていく。また、県の天然記念物でもあるマメナシの観察会への参加、近隣小学校等の生徒への森林環境教育等、太良まめなしの里への愛着をもってもらえるような仕組みを構築する。